

# 中倉山 沢入(ソウリ)山 山行報告

参加者 菅井 斎藤一

【日時】4月 22日 快晴

【山城】足尾 中倉山 沢入山

【参加者】CL 菅井 斎藤一

【コース・タイム】千葉 4:00-7:30 足尾親水公園 7:45-8:25 中倉山登山-10:30 中倉山  
-11:40 沢入山 12:00-13:00 中倉山-14:10 中倉山登山口-15:00 親水公園

貝塚 IC より成田 東関道 日光経由 少し遠回りだが快調に走行。日光有料道路の両側は山桜が満開。桜満開の親水公園ではすでに植樹際の準備が始まっていた。明日植樹際に参加ということで申し訳ないがその横を通過。水道橋をわたり、林道を進む。ネットででていた地点近く林道の右側を注意深く見ると赤テープが着いている。かなりの急斜面だがジグザグに登山道といっても良い様なしっかりとした踏み後がついている。約1時間程で



支尾根 1250m 地点に着く。ここからは尾根上を進む。更に1時間ほどで中倉山山頂に到着。頂上はほぼ芝状態。男体山、日光白根、皇海山等周囲の山々がパノラマ状に広がっている。ここから沢入山(ソウリ山)-庚申山へ草原状の見晴らしの良い主稜線が続く、稜線の北側(赤木沢)は足尾ジャングルといわれる1本の木もない荒涼とした急斜面と樹木のあるむしろ足尾精練所に近い南側の対比がすさまじい。



稜線の鞍部に1本の大きなブナが立っていた。  
この木だけが煙害から残ったということです。途中2カ所程岩尾根があったが注意し進めば問題はない。1538mのピークまでは、歩かれているようだが、そこから沢入山に行く人は少ないようだ。ふみ跡が少し細くなる。沢入山の頂上には、サンダルのような手製の標識が下がっている。ここからの眺めは、三角形の皇海山がまじかに見え、中倉山からよりも素晴らしい。ここからさらに庚申山までふみ跡が続いているようだが我々は引き返



す沢入山頂上からの皇海山



沢入山の山頂

中倉山からは尾根筋を下山予定だったがかなり崩壊したガレ場のように見えたので、登ってきた道を下山した。